

## 5月8日からの学校生活ガイドライン

### ☆ 上記期間における主な対応

- I. 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策につとめ、学校生活ガイドラインを守り、安心・安全な学校生活への意識を高めます。
  - II. 誰もが感染者や濃厚接触者となる可能性があります。どのようなときも啓明生らしく神様から与えられた仲間や家族を大切にして、キリスト教の精神に根ざした温かく思いやりのある学校生活を目指します。
- ※ 国・兵庫県対処方針の変更や感染状況の変化により、教育活動の内容が変わる場合があります。

### ◆ マスク着用に関すること

文部科学省・兵庫県よりの通知に従い、生徒及び教職員については、教育活動の実施に当たって、マスクの着用を求めないことを基本とします。

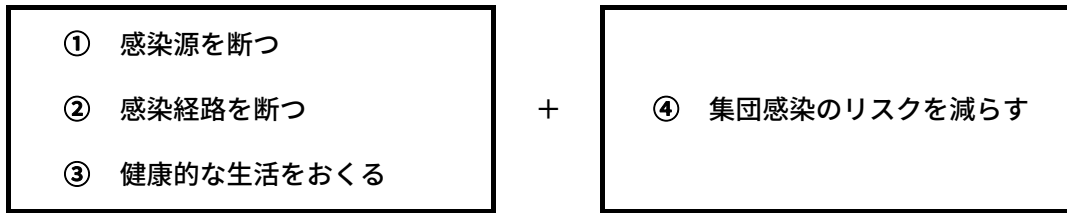
但し、通学時に通勤ラッシュ時等混雑した電車やバスを利用する場合や、学習活動等において、マスクの着用が推奨される場面においては、生徒及び教職員についても、着用が推奨されることがあります。

基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望する場合や、健康上の理由によりマスクを着用できない場合もあることを全員が理解し、学校内でマスクの着用の有無による偏見等がないよう心掛けましょう。

### 「日々の祈り」の実践

新型コロナウイルス感染症等の拡大防止のために尽力されている方々、さまざまな感染症等により苦しみの中にある方々、不安を覚えている方々のことも覚えて、日々の祈りに取り組みましょう。

新型コロナウイルス感染症は5月8日より、5類感染症に位置付けられます。自身に症状等がある場合は医療機関を受診してください。感染が確認された場合は担任へ連絡してください。

☆ **引き続き継続する感染症の拡大防止対策****1. 啓明学院の感染防止対策について**

- ① 感染源を断つ
- (1) 毎朝、自宅で検温し、健康状態を確認しましょう。
  - (2) 発熱等の風邪の症状や、体調が良くない場合は医療機関を受診しましょう。
- ② 感染経路を断つ
- (1) 手洗い・手指消毒の徹底
  - (2) 咳エチケットの徹底
- ③ 健康的な生活をおくる
- (1) 免疫力を高めるために、十分な睡眠やバランスの取れた食事を心掛ける。
  - (2) 適切で適度な運動を行う工夫をし、感染防止の観点からも妙法寺からの徒歩通学を心掛ける。
- ④ 学校での集団感染のリスクを減らす（3つの密の回避）
- (1) 換気の徹底（密閉の回避）
  - (2) 必要に応じてマスクを着用（不安な場合、密集・密接場面への対応、自身の体調）

**2. 学校生活**

どれだけ感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動があります。全てが今まで通りに行えない場合もあります。啓明学院に集う全ての人たちで協力・工夫をして、この状況を乗り越えていきます。

- (1) 校内において、基本的にマスクの着用は求めませんが、**1. ④(2)**のように、必要に応じて着用できるようなマスクを持参しましょう。また、マスク着用の有無について、個人の判断を尊重します。
- (2) 混雑した公共交通機関等ではマスク着用を推奨します。教室に入る前や帰宅時には、必ず手洗い（手指消毒）をしましょう。
- (3) 感染防止の観点からも妙法寺からの徒歩通学を心掛けましょう。広がらず、大きな声でおしゃべりをせず、啓明生らしく登校しましょう。
- (4) 昼食は、前後に手洗いをしましょう。友達との団らんのひとときであり、楽しい時間でもありますが、大きな声ではしゃべらないようにしましょう。
- (5) 食堂を利用する場合は、食堂以外で購入したものを持ち込むことはできません。  
 ✦ 食堂のテイクアウト商品のパッケージは、中学生・高校生ともに食堂のゴミ箱に入れてください。
- (6) 毎日の清掃活動により、清潔な空間を保ちましょう。
- (7) クラブ活動も、感染症対策を講じながら実施しましょう。部室等を利用する場合は、短時間・少人数の利用を心掛けましょう。
- (8) 学校で急に体調の変化があった場合は、担任・保健室に報告し、自宅に帰り、休養をしましょう。
- (9) 学校生活で何か不安を感じたら、一人で悩まずに担任・顧問・保健室などに相談して不安を少しでも軽減して学校生活を送るようにしましょう。
- (10) 学校からの連絡は 啓明学院 HP・Microsoft Teams（高校生）・Google Classroom（中学生）を利用して伝達します。毎日、時間を決めて学校の HP を確認して下さい。その他にも新型コロナウイルス感染症に関する情報や、それに伴う日本や世界の動きに関心を持ち、「新聞」「ニュース番組」などを通して、正しい情報を把握することを心掛けてください。